

講義名	流通・マーケティング演習			授業形態	
担当教員	秦 洋二	開講期・曜日・時間	後期 火曜日 1 時限		
		単位数	6	履修開始年次	2 年生

**主題と概要**

本演習では、流通論・マーケティングに関する最新の先行研究をレビューし、自身の問題意識を明確にすることが求められます。自らの研究目的を實現するための方法論についても深く検討します。その上で、自身の研究課題を明らかにするためのエビデンスを収集し、論文作成に繋げます。出席者は毎回自身の研究進捗を示す資料の提出と積極的な議論への参加が求められます。

**到達目標**

本演習の目的は、既存研究のレビューを通じて自らの問題意識・研究課題を明確化し、質的・量的調査によるエビデンスに基づいた主張と批判的考察ができるようになることです。これらの作業を通じて修士論文を完成させます。

**提出課題**

毎回研究の進捗を報告する資料を作成します。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

参加者の報告内容に関するディスカッションを行います。

**評価の基準**

毎回の報告内容、議論への参加状況、修士論文の内容で評価します。

**履修にあたっての注意・助言他**

報告資料の作成に際しては最大限多くの文献資料を渉猟すること。

**教科書**

.使用しない。

**参考図書**

.なし。

**その他**

各自の研究テーマと研究方法に合わせて参考文献を紹介します。

**授業計画**

1. イントロダクション
2. 研究報告とディスカッション
3. 研究報告とディスカッション
4. 研究報告とディスカッション
5. 研究報告とディスカッション
6. 研究報告とディスカッション
7. 研究報告とディスカッション
8. 研究報告とディスカッション
9. 研究報告とディスカッション
10. 研究報告とディスカッション
11. 研究報告とディスカッション
12. 研究報告とディスカッション
13. 研究報告とディスカッション
14. 研究報告とディスカッション
15. 研究報告とディスカッション

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

予習：報告の準備 5時間  
復習：ディスカッションの内容に関する考察と関連文献の渉猟等 3時間

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

本講義は、ディプロマ・ポリシー「理論的・実証的な課題を研究するために必要な科学的方法論を身につけていること」及び「研究者として、流通科学諸分野における豊かな学識と研究能力を身につけていること、または高度専門職職人として、より実践的・課題解決的な能力を身につけていること」に関連しています。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**